

科目名称	保健医療論	学年学期	単位数	時間数
		1 学年前期	1	15
担当教員	徳丸晶 山本克司 中橋 恒 豊田茂樹 吉田秀志 大藤桂子	授業に関わる 実務経験	☒ 有（医師 他） ☐ 無	

【1】授業概要

医療の変遷を理解し、医療のあり方、生命倫理について学び、医療の中の看護の役割を考える基盤とする。

【2】学習目標

1. 医学・医療の変遷を学び、医の倫理に基づいた医療の役割を理解できる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間を統合された存在として多角的に捉えることができる。
- 2. 人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重した判断および行動をすることができる。
- 3. 人々の多様な価値観を認識して、専門職業人としての共感的態度および倫理に基づいた看護実践をすることができる。
- 4. 看護の対象となる人々の健康状態を判断し、科学的根拠に基づいた看護を実践することができる。
- 5. 保健・医療・福祉チームの一員として多職種の連携・協働を図り調整的役割を果たすことができる。
- 6. 松山市および愛媛県周辺の地域医療への理解を深め、地域の人々の生活を尊重・支援することができる。
- 7. 自己の資質向上のため、看護に対する探究心・向上心をもち、主体的に学び続けることができる。

【4】授業計画

	内容	主な授業形態	教員
1	基本的人権・権利擁護と社会保障	講義	山本克司
2	総論・医学・医療のあゆみ	講義	徳丸 晶
3	健康と疾病	講義	豊田茂樹
4	緩和医療	講義	中橋 恒
5	地域医療・家庭看護・在宅看護(1)	講義	吉田秀志
6	地域医療・家庭看護・在宅看護(2)	講義	吉田秀志
7	小児の医療・在宅看護	講義	大藤桂子
8	筆記試験		

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験、授業態度で総合的に評価する。

【6】教科書

康永秀生:系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度(1) 医療概論(第1版) 医学書院 2025 (電子版)

【7】参考書

授業時に、適宜、紹介する。

【8】受講生へのメッセージ